

〈連載〉

選曲：古澤輝由、イラスト・構成：細谷祥央

『文化と生物学』な音楽 第一夜

「怪獣メイク」に捧げるプレイリスト

サイエンスコミュニケーターとDJ、二つの顔をもつ立教大学特任准教授の古澤輝由さんが、『文化と生物学』にまつわる行為・行動からイメージしたオリジナルプレイリストを提案する新連載。今回は「怪獣メイク」をする時にぴったりな選曲をしてもらった。



Figure 1. ジャケットイラスト。

『文化と生物学』公式 Spotify からお楽しみ下さい。

<https://open.spotify.com/playlist/19nbxhhZhNHKnKksZq0rdx>

「怪獣メイク」に捧げるプレイリスト

なれるとしたら、どんな「怪獣」になりたいだろうか。私の場合は、今回のラビリン星人よろしく「怪人」のイメージに近いかもしれない。いや、でもせっかくの機会だから、建物をバンバン壊してしまうような怪獣っぽい「怪獣」がいいか。いやいや、そもそも「怪獣っぽさ」って何なのさ、と考える。私たちが知っている生き物ではない。しかし、私たちはそれを生き物だと認識できる(そうでない「怪獣」もいるが)。いったい私たちはどこに「生き物っぽさ」を見出すのだろうか。柔らかさ、艶かしさ、曲線、動き、可変性？

そもそも「怪獣メイク」だけでなく、私自身は日常的には「化粧」をしない。特別な機会に「化粧」をしたことはある。少しのこそばゆさと驚き。そこには自分であり自分ではない誰かがいる。私であり、私でないもの。

アフリカに住んでいた時、村の儀式で化粧をする若者を見た。仮面をかぶる者もいる。今日の彼らは神であり、普段村を彷徨っている彼らではない。そこには陶醉があり、憧憬があり、畏敬がある。

怪しき獣に化けて粧う。そんな言葉やイメージ、音の質感など、どこか「化粧」と「怪獣」な要素を持つ音楽たちでプレイリストを組み上げてみた。

ゴブリンが奏でる怪しげな旋律に導かれて、ゴジラをサンプリングした“Genesis”へ。重厚なホーンにゴジラ味を感じる“Nautilus”のMVでは「生き物っぽい何か」が描かれる。“The Beautiful People”や“John L”では「化粧」をした悪魔や「怪獣」が乱痴気騒ぎを繰り広

げているかのような。もしかしたら“G.W.D”のMVのようにチバユウスケも炎を吐き出しながら一緒に踊っているかもしれない。ウルトラ怪獣のオリジナル音声を使うべく円谷プロダクションに掛け合った『HEN 愛 LET'S GO! 2 ～ウルトラ怪獣総進撃～』は POLYSICS ハヤシの愛がだだ漏れている怪盤。FINLANDS の「わたしの名前は悲劇なんかじゃないわ」なんて歌詞に「怪獣」の悲哀を重ねてみたり、“星のルージュリアン”や“Wig In A Box”では「化粧」という行為を通じた「私」という存在探しに思いを馳せてみたり。怪獣ジャケットで定番のEmerson, Lake & Palmer『Tarkus』からも一曲。楽曲が“Tarkus”でないのはご愛嬌。本編最後は David Bowie 扮するゴブリンの魔王ジャレス(『ラビリンス/魔王の迷宮』)にお願いした。

Bowieの盟友 Lou Reed 然り、音楽カルチャーと「化粧」は密接な関係にある。「化粧」をすることで「私」や「性」や「人間」、そして「生き物」という存在までも超えていく。

素顔の自分と「化粧」をした自分。いつもの私と「怪獣」になった私。見える世界は違うのだろうか。「怪獣」になりたい。

古澤輝由(ふるさわ・きよし)

立教大学理学部 SCOLA 特任准教授、サイエンスコミュニケーター、DJ。高校生物教師や音楽ライター、DJ 等を経て、2011 年より青年海外協力隊としてアフリカ・マラウイ共和国に赴任。帰国後は日本科学未来館や北海道大学 CoSTEP にて勤務。イグ・ノーベル賞 日本担当ディレクターも。2020 年より現職。

楽曲リスト

※以下に掲載されている楽曲のクレジットは Spotify に準拠し、2023 年 12 月 14 日現在の内容とする。

1. Suspiria - Main Titles | アーティスト : Goblin アルバム : Suspiria (40th Anniversary) [Original Motion Picture Soundtrack] ソングライター : Agostino Marangolo, Claudio Simonetti, Fabio Pignatelli, Massimo Morante レーベル : Cinevox Record
2. Genesis | アーティスト : Justice アルバム : Justice ソングライター : Gaspard Augé, Xavier de Rosnay レーベル : Ed Banger Records
3. Nautilus | アーティスト : Anna Meredith アルバム : Varmints ソングライター : Anna Meredith レーベル : Moshi Moshi
4. The Beautiful People | アーティスト : Marilyn Manson アルバム : Antichrist Superstar ソングライター : Marilyn Manson, Twiggy Ramirez レーベル : Marilyn Manson / Interscope
5. John L | アーティスト : black midi アルバム : Cavalcade ソングライター : Cameron Picton, Geordie Greep, Matt Kelvin, Morgan Simpson レーベル : Rough Trade
6. G. W. D | アーティスト : Thee Michelle Gun Elephant アルバム : GEAR BLUES ソングライター : Thee Michelle Gun Elephant, チバユウスケ レーベル : TRIAD
7. 怪獣殿下 ~古代怪獣ゴモラ登場~ | アーティスト : POLYSICS アルバム : HEN 愛 LET'S GO! 2 ~ウルトラ怪獣総進撃~ ソングライター : ハヤシヒロユキ レーベル : Sony Music Labels Inc.
8. カルト | アーティスト : FINLANDS アルバム : LOVE ソングライター : 塩入冬湖 レーベル : sambafree.inc
9. 星のルージュリアン | アーティスト : 松任谷由実 アルバム : 星のルージュリアン ソングライター : 松任谷由実 レーベル : Universal Music LLC
10. Wig In A Box | アーティスト : Stephen Trask アルバム : Hedwig and the Angry Inch - Original Motion Picture Soundtrack ソングライター : Stephen Trask レーベル : Rhino Atlantic
11. Jeremy Bender (2012 - Remaster) | アーティスト : エマーソン・レイク・アンド・パーマー アルバム : Tarkus ソングライター : Greg Lake, Keith Emerson レーベル : BMG Rights Management (UK) Ltd.
12. Make Up | アーティスト : Lou Reed アルバム : Transformer ソングライター : Lou Reed レーベル : RCA/Legacy
13. Opening Titles Including Underground | アーティスト : デヴィッド・ボウイ, トレヴァー・ジョーンズ アルバム : Labyrinth (From The Original Soundtrack Of The Jim Henson Film) ソングライター : デヴィッド・ボウイ, トレヴァー・ジョーンズ レーベル : EMI Gold
14. 時には化粧を変えてごらん下さい | アーティスト : 高石ともや アルバム : 1972 コンサート -KBS KYOTO INCREDIBLE TAPES- ソングライター : 高石ともや レーベル : SUPER FUJI DISCS